

## 躍進

東洋交通労働組合

長引くコロナ危機を乗り越え、  
団結して雇用を守り、生活不安を解消しよう！  
公共交通機関にふさわしい賃金・労働条件を実現しよう！



謹賀新年

団結こそ力なり  
“竜吟虎嘯”  
気持ちを一つに  
支え合い、高めよう

写真家 6541 後藤 雄輝

東洋交通労働組合に結集する組合員の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様と、ご家族の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えるされましたこととお慶び申し上げるとともに、旧年中の組合活動へのご理解と、多大なるご協力に心より感謝を申し上げます。

昨年は、これまで要求してきた「空気清浄機」や「飛沫防止シールド」が装備され、日頃の営業時と、オリパラ輸送を担う上でも「ワクチン・職域接種」が実施され、安心して乗務できる環境が実現しました。利用者の方々からも「安心して利用できる」との高評価で、2019年度を上回る無線配車回数にも繋がりました。消毒液やマスクも入手できず、感染リスクに怯えながら営業した昨年と比べれば、ワイルドコロナ・アフターコロナ時代への対応は、急速に整えられたといえます。多くの批判はあったものの、東洋交通は他社が休業中も「公共交通機関」としての義務を果たし続けた結果、正常な運営を継続でき、雇用を守ることができました。

現時点のタクシー産業は、全国的に事業継続が困難な状況にあり、多くの事業者が倒産・廃業に追い込まれ、また多額の融資でしのいでいるのが実態です。国の制度を利用し休業してきた事業者は、いざ稼働をさせようと多くの乗務員がこの業界を退出し、稼働人員が確保できずに実質減車状況にあります。

新型コロナの影響は全世界共通で、厳しい状況下にあるのはタクシー産業だけではなく、転職の厳しい現実を甘く見てはいけません。この2年内に入社した組合員の方は、

実感されていることでしょう。  
今、正規雇用で最低限守られる賃金・労働条件のある東洋交通を去ろうとしている組合員の方がいるなら、思い留まつて欲しいと願います。

また、コロナ禍はタクシーが重要な公共交通機関であるという位置付けを再認識させました。

事業者と労働組合は、国と地方自治体に要請し一定の支援策は得られているもののコロナ禍の最前線で働く乗務員に対する「危険手当」の直接支給の実現には至っていません。

エッセンシャルワーカーへの賃上げは看護師・介護士・保育士にとどまり、「タクシー乗務員は該当せず」と国が我々を除外しました。燃料費高騰で経営危機だと事業者は運賃値上げを訴えていますが、乗務員の賃上げに転嫁される議論のもとではありません。

2022年度も多くの課題が山積になります。団結した力で乗り越え、一歩ずつ前進させ、タクシー産業とタクシー乗務員の命と生活を守りましょう！

## 共に闘う2022春闘！

これまで東洋交通労働組合では「スト権投票」を行わず、団体交渉とバッチ着用・組合旗を掲げる形で春闘を闘つて来ました。一定の成果は重ねてきたものの、「現場段階」の回答も多く、協定に至っていない、積み残した要求も多い中、2022春闘では組合員の皆様が、春闘をより強く意識し「共に闘う春闘」とし「スト権確立」し臨みます。

これまで掲げて来た理念に加えて、経営に対する数値で「団結力」を示します。継続協議の積み残した

要求の実現と「現場段階」で実現している要求の「正式協定」を目指します。

コロナ禍においては、多くの労組が「現状維持」がプラス回答との見方を示しましたが、東洋交通労組は組合員の皆様の、現場での義務を果たす姿勢が評価に繋がり「現状維持」以上の回答を勝ち取りました。

しかし、品質面ではモニターリング順位は更に下落し、黒タク割合減の「汚名返上」は叶いませんでした。GOアプリ配車では、現在日交グループ以外のタクシー会社の参加も多数あり、他社の乗務員が、利用者に選ばれないと必死になっている中で、桜にNを指定しても他社より劣ると判断されれば「会社指定」からは外されて、配車回数は減少するでしょう。現在、アプリから特定の車両やGO優良乗務員を選択できる機能が追加され、より高品質なサービスで差別化を図る「ことが益々重要となります。

スタンダード10には、法令で行うべき項目が盛り込まれており、励行する事で乗務員が守られます。加えて少しだけ丁寧な接客接遇ができ、いつ、どこでどのようなお客様がご利用になつても好印象を持つて頂けるようになります。励行することで自身が評価されることには勿論、東洋交通で働く皆に評価が反映されます。「自分の評価」東洋交通で働く仲間の評価です。営業毎に仲間を思いながら事故・違反・苦情をなくし、今年こそ「汚名返上」を実現し、団結して「例年を上回る回答」を勝ち取りましょう。

## ライドシェア＝白タク合法化阻止しよう！

これまでハイタク労組・事業者ともに合法化を阻止してきた「ライドシェア」ですが、新型コロナ感染拡大とともに動きは弱まっているかのように見えています。しかし、一昨年5月に国家戦略特区の「スーパーシティ法」が成立し、「デジタル田園都市国家構想実現会議」に入った「竹中平蔵」は合法化に向けた発言を繰り返し、加えて昨年衆院選で大躍進した「日本維新の会」は、ライドシェア合法化を掲げています。

魅力ある賃金・労働条件を確立する為に運動を

同時に、これまでタクシー規制緩和やライドシェアについても思いを共有し、タクシー政策議員連盟で長年ハイタク労働者の声を代弁してくれた多くの野党議員が議席を失うという大変危険な状況にあり、相当の警戒が必要です。

野党共闘で政権交代を目指した衆院選で、自民と立憲が減らした議席の殆どが「維新」に流れました。これに恐怖さえ覚えます。2022年も諦めることなく夏に控える参院選で、私たちの声を代弁してくれる議員をより多く当選させる取り組みを強化する必要があります。関連は明らかではありませんが、既にA-オントマンドバスやウイラーという会社が近距離エリニア定額乗り放題(それ自身では利益を得難い輸送サービスを市長・区長案件だとすでに実証実験を始めていて、不審な動きは拡大しています)この時期に協力事業者が、利益にならない事業に協力しているのは、本来の目的(過疎化地域における公共交通不便解消)とは考え難く、中止を求める運動が必要です。

事前確定変動運賃についても利用者の困惑や現場への苦情を招く恐れがあり、ライドシェアへ道を開く懸念がある実証実験には反対の姿勢を示します。事前確定変動運賃についても利用者の困惑や現場への苦情を招く恐れがあり、ライドシェアへ道を開く懸念がある実証実験には反対の姿勢を示します。

## 賃金・労働条件の改善を実現しよう！

これまで東洋交通労働組合は、労働組合の原則通り、団結して賃金・労働条件の改善を実現してきました。今年は、「スト権確立」を行う事でこれまで以上に結束を強め、闘いに臨みます。それは組合員の皆様の一層の協力が必要不可欠です。

**【1月中の日程】**  
**明番集会 2021年1月28日(金) 7時 11時  
29日(土) 7時 11時**

東洋交通における賃金・労働条件改善の要望を、正式に主張できる機会は、明番集会しかありません。ここで集められた意見・要望が、春闘要求につながります。それ以外の個人的な要望については、春闘での交渉が出来ません。積極的に参加し、自分たちの職場環境を改善していきましょう！

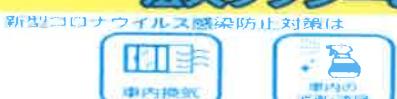


執行委員長 菊池 ろみ  
副執行委員長 岩瀬 マリ  
執行委員 江井 河西 内田 幸和  
執行委員 鈴木 守純 田中 純一

進めて参ります。引き続き変わらぬご理解とご協力をお願いし、結びに組合の皆様の「健勝」「多幸を心より」祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。本年もよろしくお願い致します。

お客様へのマスク配布にご協力お願いします！

ドアtoドアで利便性が高く、安全・安心な  
法人タクシーをご利用ください



危険なライドシェアの合法化は絶対に許しません

キャンペーン期間 2021年12月17日(金)～2022年1月14日(金)

主催 全日本空港地連・中労協・交通労連東ハイ・私鉄関東ハイタク

共催 一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会

03-3408-0876

03-3264-8080

公共交通機関として、タクシーは「安全・安心」と「より良いサービス」が求められています。世論に公共交通機関に相応しい、賃金労働条件の実現を訴える為、上記の啓発チラシ入りマスク配布を行います。

年末・年始にタクシーを利用されるお客様にお配りし、世論への理解を広げていきましょう！

**お年賀の配布は2022年1月4日～2022年1月31日まで！**